



# テクニカル・メッセージ

## 路線バス エンジン始動時の留意点について

路線バスにおいて、扉を開けた状態でエンジンを始動した際に、車両のバッテリー電圧が低下し、ドアコントローラにリセットが掛かり、後扉が閉まる事例がありました。

取扱説明書記載のとおり、エンジン始動前には「扉が全て閉まっていることを確認」いただきますようお願い致します。

以下に、エンジン始動時の留意点をご紹介します。

### ■ 対象車型

路線バス KV型車（ブルーリボン）・KR（レインボー）

（仕様：アイドルストップスタートシステムなし、サブバッテリーなしのシングル電磁弁仕様）

### ■ エンジン始動時の留意点（取扱説明書 抜粋）

1. 車に乗る前に、車の前後に人や障害物がないか確認します。
2. **扉はすべて閉まっているか確認します。**
3. 正しい運転姿勢がとれるようにドライバーシートや、ハンドルの位置を調整します。
4. 乗客または後方や側方、直前、直左の状態が十分確認できるよう各ミラーの位置を調整します。
5. シートベルトを正しく装着します。
6. シフトレバーが「N」位置にあることを確認します。
7. パーキングブレーキが確実に利かせてあることを確認します。
8. ヘッドランプ・フォグランプ・各クーラーワイパ 室内灯などのスイッチが「OFF」になっていることを確認します。

※エンジン始動前に扉が全て閉まっているか、ご確認をお願い致します。

※詳細は取扱説明書をご参照願います。



日野自動車